

Vol.33 No. 10

特別附録 昭和61年10月15日発行

October 1986

JAPANESE JOURNAL OF PUBLIC HEALTH

日本公衆衛生雑誌

第33巻・第10号 特別附録 昭和61年10月

第45回日本公衆衛生学会総会抄録集

宮 城(仙台市)

日本公衛誌
J.J.P. H

日 本 公 衆 衛 生 学 会
Japanese Society of Public Health

10

特別附録

生活習慣調査(9)

生活習慣尺度項目の経年的変化について

○高木廣文, 日野原重明(聖路加看護大学), 柳井晴夫(大学入試センター),
水口緑, 小見山喜八郎(ライフ・ランニング・センター), 道場信孝(帝京大学・医)

疾病予防のための生活習慣を把握するため、生活習慣調査票の各項目の再現性を検討した。同一対象について、1年ごとに3度繰り返し調査を行い尺度項目の一致率をみた。各年間の平均一致率は約70%強であり、年度を経るに従い一致率は減少するが、約68%の一致率があり、再現性は比較的高い。

〔目的〕 循環器系疾患・悪性新生物などの成人病は、「習慣病」ともいわれ、長年に渡る日常の生活習慣の影響が大きいと考えられている。しかし、生活習慣は多岐に渡るため、その定量的把握は容易ではない。我々は、生活習慣を測定するために心理学的・社会的な側面を含めて23尺度、185項目よりなる調査票を作成した。この調査票を構成する各項目の信頼性を調べるため、同一対象に繰り返し調査を行い、回答の一致率を検討し、併せて尺度得点の変化についても若干の検討を加えた。

〔対象・資料〕 神奈川県足柄郡中井町に在住する主婦を対象に、1983年12月から約1年間隔で3度同一質問紙により生活習慣を調査した。そのうち、各2年度間で対応のついたものは、'83年と'84年1361例、'84年と'85年1301例、および'83年と'85年1285例であり、これらを分析対象とした。

〔方法〕 生活習慣調査票は23尺度185項目よりなるが、各項目ごとに欠損値を除いて、回答の一致率を求めた。また、対象での生活習慣の変化をみるために、尺度得点の差を求めた。

〔結果・考察〕 尺度別に各年度間の各項目別回答一致率を表に示した。なお、項目の回答に欠損があるものが数%から10%程度あり、実際の対象者数は表に示したものよりも若干少ない。'83年と'84年間の一致率は、57.6%—96.7%であり、平均70.9%と比較的高い値を示している。これらの値は、年度が変わっても大差ないが、'83年と'85年間のように期間が長くなると平均67.8%と小さくなる。また、項目によっては一致率の低いものも認められるが、生活習慣尺度は8—9項目の合計から算出されるので、各尺度での平均一致率が比較的高いため、再現性は実用上十分なものと考えられる。

表 各年度間の尺度項目別の一致率について

尺度名	'83 - '84 (N=1361)			'84 - '85 (N=1301)			'83 - '85 (N=1285)		
	最小-最大	平均	差	最小-最大	平均	差	最小-最大	平均	差
1. 飲酒・喫煙	84.0-96.1	93.7		82.2-93.9	91.2	++	80.0-93.1	90.1	++
2. 衛生(清潔)	67.6-91.9	79.7	++	66.9-89.9	79.0	--	65.0-88.1	76.2	
3. 食事の規則性	62.7-83.9	76.9	++	63.1-83.8	75.8		58.6-81.6	73.3	++
4. 疾病頻度	63.2-85.3	75.0	-	64.4-83.2	73.8		55.0-81.0	69.8	
5. 娯楽	60.5-94.3	73.1	++	61.3-92.9	72.8	++	58.3-90.9	70.6	++
6. 共感性	61.8-81.8	71.6	++	61.1-80.5	72.4		61.0-79.6	70.2	++
7. 妻-夫型	63.2-80.2	71.2	++	60.3-80.7	69.8	-	58.9-80.5	68.9	
8. 運動の実施	57.6-91.5	70.9	++	56.8-87.6	68.4	++	56.7-86.9	66.6	++
9. 肉・油脂	66.4-74.3	70.0		65.4-73.1	69.4	--	63.7-71.8	68.0	--
10. 高塩分	62.7-79.6	69.9	--	63.8-78.3	68.8	--	61.4-75.2	67.1	--
11. 義理人情	59.1-80.7	69.8	++	60.7-81.0	69.8		57.6-78.0	67.3	++
12. 教養	64.5-88.5	69.8	++	63.0-85.7	68.9	++	61.2-82.4	67.2	++
13. 多愁訴	62.7-76.7	69.5	--	62.5-74.5	68.3		59.2-72.6	65.4	
14. 近代型朝食	64.5-74.7	68.9		63.0-73.3	67.6	--	60.8-71.6	65.7	--
15. 節約的	58.2-78.8	68.3	++	61.6-78.0	68.7		59.3-75.0	65.9	
16. 外向性	64.7-75.7	68.0	++	62.1-69.5	66.6		62.2-69.5	65.3	++
17. 料理への進取性	60.5-70.5	67.9	++	60.5-70.8	67.9	++	56.8-67.9	64.7	++
18. 糖分	65.0-72.8	67.5	--	63.4-71.8	67.1	-	59.5-68.6	64.3	--
19. 保守・中庸	60.9-76.8	67.4	++	58.1-74.8	67.4		59.5-73.3	65.8	
20. 社会奉仕	59.3-76.5	66.0	++	54.6-71.2	63.5	++	49.2-68.9	59.1	++
21. 自覚性	61.3-71.9	65.8	++	60.5-72.2	65.7	++	59.8-67.9	63.1	++
22. 情緒不安定	60.6-66.1	63.7	--	61.1-67.3	63.8	--	57.8-65.0	62.0	--
23. 健康観	58.5-75.9	62.4		57.2-73.8	62.0	-	54.9-72.3	59.6	
全 体	57.6-96.1	70.9		54.6-93.9	70.1		49.2-93.1	67.8	

* 年度間での尺度得点の差の平均値の傾向を示したものの。1%水準で有意な場合、符号2つ、5%水準で有意な場合、符号1つをつけた。